



薫小だより

「気づき・考え・行動する 薫の子」



郡山市立薫小学校

学校便り No.15

令和6年10月30日

文責：校長 齋藤和彦

楽しい時間は、あっという間に..

「かおる祭」～実行委員会皆様に感謝～

子ども達にとって、楽しい時間は、あっという間に過ぎていきます。

「かおる祭」のあの時間の流れです。



朝の横断歩道で、「かおる祭」楽しみだね。」と2年生に声をかけると、「ボール当てとか.. いろんなクイズをやったの..おぼえてる！」～今年のそれは、子ども達の記憶/想像の上をいっていました。どのコーナーにも、見事なハロウィン仕様の飾りとゲーム/アトラクション的な設定！（※大人の本気度と..薫小 PTAの底力を魅せられたような完成度でした）

「ペットボトル空気砲でトイレットペーパーのハロウィンモンスターを倒してキーワードを探すアトラクション」トイレットペーパー芯は見事なハロウィン飾り！「ハロウィン蜘蛛の巣を渡りきって..キーワードを！」「某テーマパーク顔負けのハロウィンの当てるコーナー」他にも、どれも、どこも、すばらし過ぎです。

PTA かおる祭実行委員の皆様方の『薫の子ども達を一人残らず楽しませたい！』この思い一つに、幾度となくが学校に足を運んで準備くださったことに感謝しかありません。

子ども達はきっと、「かおる祭」あの日の..にぎやかな楽しい雰囲気..数々のアトラクションのハロウィン飾りやきれいな色合い..また、上級生のお兄さんお姉さんがやさしく手をつないで階段を昇り降りしてくれたこと..を思い出すときが来ることと思います。

そして、この薫の子が大人になって、薫小PTA役員になると、もっとすごい..「かおる祭」を企画・運営して、薫の子を大満足の大成功に導くにちがいない。



朝の横断歩道では..

～ドライバーに、一礼して～

土曜参観（かおる祭）の朝のことでした。兄弟（4年生と2年生）で、ジョイフル向かいの横断歩道を渡ってきます。遠くからも、はっきりと口の動きが「おはようございます！」

2人の兄弟が笑顔で渡る様子を見ながら、右折車が止まって来ています。遅れて登校することもある子だったので、「おはよう！今日は早いね！」私も大きな声で挨拶しました。すると、4年生のお兄ちゃんは、止まっている車に、【自然な動きで一礼】しました。

見ていると、車のドライバーも運転席でお辞儀をしていました。（顔は見えませんでした）

私は待ちきれなく..「えらいね！」と声をかけると、「早く来たから？」と、キョトン。「止まってくれた車に、お辞儀したからだよ」「なあ～んだ」という顔で、兄弟でにこにこ顔で学校へと歩を早めて行ってしまいました。※止まってくれた車にお礼なんて、あたり前なのに..と言わんばかりのさわやかなふるまいにも感心しました。～さすがです！薫の子。

横断歩道を渡りきってから、振り返って、ドライバーに一礼する4年生の女の子もいます。～えらいなあ。薫の子は。。お昼の放送で全校で紹介しました。



■ 学校だより【薫小だより】には、印刷不鮮明のために、写真は載せていません。

お子さんの日常の学校生活や授業の様子等は【薫小ホームページ】に掲載しています。（ほぼ毎日更新）※ “かおる祭”の様子も掲載中です。



◆◇ 校長室より ◇◆ ～ “かおる公園” にて..～

“かおる祭”が終わって..午後。外から校長室の窓をトントン..、5年生3人の女子が来ました。何かな？と思って窓を開けると、『校長先生、ゴミ袋になるような袋ありますか？』『どうしたの？』～『かおる公園に、お菓子の袋やゴミがたくさん落ちています。』との話..でした。

学校の道徳科授業や生活/総合の発表では、子ども達は、ゴミのポイ捨てはやめよう！とか、社会問題化しているゴミ排出量の削減について立派な意見や考えを交わし合っています。

※ 薫小のめざす子どもの姿は、【気づき・考え・行動する 薫の子】です。

“このゴミを捨てたのは誰だ！”という指導もひとつの方法ですが、“私達の大好きなかおる公園がゴミできたと嫌だな.. “と、自分たちの手で拾おうとした、この3人を全校放送で紹介しました。「ありがとう。5年生の〇さん・〇さん・〇さん」

